

和 公 建 号 外
令和7年10月9日
(2025年)

和歌山市 都市建設局
建築住宅部 公共建築課長

質 問 回 答 書

令和7年10月8日付けで質問のあったことについて、次のとおり回答します。

年 度	令和7年度	
工 事 (業 務) 番 号	第25000160号	
工 事 (業 務) 名	(仮称) 岡崎団地新3号棟建設工事	
工 事 (業 務) 場 所	和歌山市神前37番1外	
質 問 事 項		回 答 事 項
1. 起工式等の式典の予定はありますか。予定がある場合は参加予定数等ご指示下さい。		1. 予定はありません。
2. 【設計書P17、P56、P75】型枠工事：型枠目地材、壁貫通スリーブ 1式となっておりますが、数量の開示をお願いします。		2. 型枠目地材については設計図書より打継目地、化粧目地、巾木目地、水切目地を積算してください。 壁貫通スリーブの内訳は 設計書P17 ボルト 100Φ L=165 198か所 ボルト 125Φ L=165 205か所 ボルト 125Φ L=700 2か所 ボルト 150Φ L=165 63か所 ボルト 175Φ L=165 126か所 ボルト 175Φ L=215 4か所 ボルト 175Φ L=400 6か所 ボルト 175Φ L=700 16か所

	設計書P75 ホト 100Φ L=165 1か所 ホト 125Φ L=165 1か所 ホト 150Φ L=165 9か所 ホト 200Φ L=165 1か所 ホト 250Φ L=165 4か所 になります。
3. 【設計書P116、設計図A-52】既存雨水排水管撤去 HP-450φ地中埋設管 既存マンホール撤去管止め1式とありますが、図面上どこに該当するのか御教示下さい。	3. 設計図A-49 既存排水管（ヒューム管Φ450 9.0 m）撤去、既存マンホールΦ600・人孔撤去の上、管止めに該当します。
4. 【設計図A-54】仮設計画図において、敷地西側仮囲い沿いに敷地内排水設置（支給品：軽量波付きポリチレン U字溝300U 約76m）とあります。施工上必要な資材は支給していただけたと考えてよろしいですか。	4. よろしいです。
5. 情報共有システム（ASP方式）の利用料金は、(株)アイサスにて登録手数料10,000/1件に加え月額12,000×25ヵ月で計上すればよろしいですか。	5. 和歌山市情報共有システム活用要領 第4条（2）建築工事に記載のとおり 国土交通省が定める「工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 2019 年版 営繕工事編」を満たすものを計上してください。 なお利用月数及び利用人数は工事設計書P118のとおりです。
6. 【設計図S-01・S-18】構造特記仕様書 §6 コンクリート工事 6-8 Fc48を超える場合は高強度コンクリートとしとありますが、本現場では住宅棟1SL以下の構造体コンクリートの設計基準強度はFC=39N+（S）6N=45Nが最大となりますので、高強度コンクリート（MCON）には該当しないと考えてよろしいですか。	6. よろしいです。

7. 【設計書P118、設計図A-03】家屋調査（事前・事後調査）の記載はありませんが、不要と考えてよろしいですか。 8. 【公告】予定価格の算出の根拠となる共通費は、令和5年度版公共建築工事積算基準に基づくと考えてよろしいですか。 9. 工期の開始予定日を御教示下さい。 10. 【設計書P103、設計図A-50】ブロー基礎について、設計書ではD10、設計図ではD13となっておりますが、どちらを正と考えればよろしいですか。 11. 【設計図A-21 S-03図 8-3】Y2通り玄関部梁側面の増打ちについて、増打ち厚が$t=301$以上は設計図によると記載あります。増打ち補強筋を御指示下さい。 12. 【設計図S-30】妻壁・戸境斜め補強配筋図について、最上階妻壁、戸境壁は横筋D10@100(D)を追加すると記載されています。最上階の妻壁、戸境壁（EW18）の横筋はD13@200Wとなっております。配筋仕様を御指示下さい。 13. 【設計図A-47a S-37】土間コンクリート、捨てコンクリート及び砕石について、矩計図では捨てコンクリート無し、再生砕石$t=120$、構造特記仕様書 地業工事4-1には捨てコンクリート$t=50$に※印があり、砕石$t=100$に○印があり相違しています。矩計図が正と考えてよろしいですか。	7. よろしいです。 8. よろしいです。 9. 仮契約後、令和7年12月議会に上程し議会承認後、本契約となります。 10. 設計書が正になります。D10で積算してください。 11. $t>300$についても設計図S-03 8-3に記載している$200<t\leq 300$に準じて増打ち補強筋を施工してください。 12. 横筋についてはD10とD13を交互に@100で施工してください。 13. よろしいです。
---	---